



10月の園だより

令和元年 10月 1日

食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・実りの秋・・・楽しみの多い季節がやってきました。

先日の体育まつりは、たくさんの方々の声援・ご協力を頂きありがとうございます。子どもたちは最後まで一生懸命頑張り、心も体もまた一回り大きくなったように感じます。

季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。ご家庭と連絡をとりながら、体調管理に気を付けていきたいと思ひます。

◇秋の遠足について◇

- ◆日時：10月18日（金）
参加：月組園児のみ
 - ◆日時：10月30日（水）
参加：雪・星組園児のみ
- 場所等、詳細は後日お手紙にてお知らせしたいと思います。

◇検尿を行います◇

日時：10月29日（火）
対象：3・4・5歳児

◇園児健康診断◇

日時：11月15日（金）
対象：全園児
詳しくは後日お手紙にてお知らせしたいと思います。

◇お知らせ◇

今月の保育料・給食費等の引き落としは10月15日（火）になります。

〈ご意見・ご要望〉

9月は特にありませんでした。

SAKURA COLUMN

♪変わる・変える（1）♪

日本人は変化に抵抗する国民性があると言われる。しかし、世界はグローバル化、技術革新により、前例のないスピードで変化しています。これからの子どもに必要な力は、変化にあらがうのではなく「変化を前向きに受け入れられるような自己イメージなりを、どう築いていくか」だと言われます。未来の社会を担う子ども達の教育が今のままでいいはずがありません。指示されたとおりに行動できる力よりも、自分で考えたり、友達と相談して、よりいい方法を見つけしていく力の方が求められます。先日の体育まつりでは、空クラスのチーム対抗競技を取り入れました。転がしドッジボールに興味を持った子ども達。チームに分かれて作戦を練り、試行錯誤を繰り返して競技に挑みました。このコラムでは教育を変えていく理由について、回を重ねてお話ししていきたいと思ひます。

◇避難訓練◇

9月26日（木）に避難訓練をしました。

【10月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
	1 英会話 みなとわくわく広場	2	3 みなとわくわく広場	4	5
7	8 みなとわくわく広場	9 体育教室 (月・雪)	10 みなとわくわく広場	11	12
14	15 英会話 みなとわくわく広場	16 誕生会	17 絵画教室（月） みなとわくわく広場	18 秋の遠足（月）	19 園内研修
21	22 即位礼正殿の儀 (祝日)	23 体育教室 (月・雪)	24 絵画教室（星）	25	26
28	29 尿検査（空） 交通安全教室(空) 英会話	30 秋の遠足 (雪・星)	31 絵画教室（月）		

思考力の芽生え

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。
また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気づき、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

幼保連携型認定こども園 教育・保育要領より

子どもは様々なものを発見し、科学者と同じ探求心を働かせ、想像しながら環境に働きかけトライ&エラーを繰り返しながら社会を学んでいます。子どもの遊びや活動が豊かなものになるように大人はそれらを手助けします。



こうやってするのか!



これかな?

釣り竿どうする?



紙で作って見たらどうかな...

ある日、空クラスに“ヨーヨーコーナー”が出現！
それを見ていた月組さんはいい事を思いつきました。

友だち同士で話し合いをしながら、
ヨーヨーの釣り竿を作る事ができました。

思考力の芽生えを育むには、子どもの主体的な活動の生活を保障する保育を行うことが大切です。

主体的な活動とは、子どもが自分からやってみたい事を見つけて、考え行動することです。

保育者はそれができるいくつかの遊びの場所・空間・材料(道具)などの環境を用意する必要があります。



ほけんだより 10月号



令和元年10月1日
みなとこども園

昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕はグッと冷え込むようになりました。お布団も洋服も衣替えの季節です。この時期はかぜを引きやすいので、体が冷えてしまわないようにきちんと下着を着て、上着などで体温調節をしましょう。



インフルエンザの流行期

今年度はいつになく早くインフルエンザの流行期に入りました。
今月にはワクチンの接種が開始される病院もあるようですが、

- ・ 進行が速い
- ・ 38℃以上の高熱
- ・ 寒気が強い
- ・ 激しい頭痛や筋肉痛
- ・ 咳がたくさん出る

などの症状がみられる場合には速やかに病院の受診をお願いします。



薄着の習慣は秋から

肌寒くなるとつい厚着をさせたくなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力を着け丈夫な体を作っていく為にも、今から薄着を心がけましょう。

薄着で過ごすコツ

- ・ 寒い時は薄手の上着で調節
- ・ 肌着を着て保温する
- ・ お腹と背中が出ないようにする

暑かったら脱ぎ、寒かったら着たりと、自分で衣服の調整が出来るように声をかけていきましょう

着脱しやすい衣類を
選びましょう



衣替え

衣類のチェックをもう一度してみましょう。

- ・ シャツや下着、ズボンが小さくなっていませんか？
- ・ パンツやズボンのゴムがきつすぎたり、ゆるくなっていますか？
- ・ 『名前』が薄くなったりしていませんか？

スマホとのつき合い方

～メディアに時間を奪われていませんか？～

スマホにふり回されていませんか？



電車内で、赤ちゃんが泣いていたり、子どもが話しかけていたりしていてもスマホに夢中の保護者の姿も見られます。スマホではなく、子どもに注意を向けましょう。



毎日の料理やお弁当などをSNSに投稿するために、子どもたちに食事を待たせていませんか？ 食事の時間を大切にしましょう。



子どもの体調が悪い時、何か気になることがある時に、何でもスマホで検索している保護者がいます。ネットの情報は正しいとは限りません。さまざまな情報に惑わされ、対応が遅れてしまう場合もあります。



保護者がそれぞれスマホを見ていて、子どもは一人ではぼつんと遊んでいることはありませんか？ 幼児期の親子の触れ合いは、大切な時間です！

睡眠時間が奪われています！



ヒトは日中に活動する昼行性の動物です。夜に十分な睡眠をとることで、日中、元気に活動することができます。しかし、夜、寝る間際までスマホを見てると大切な睡眠時間が奪われるだけでなく、ブルーライトの光によって、脳が休むことができません。また、子どもの睡眠を妨げることにつながります。寝室にスマホを持ち込まないようにしましょう。

メディアの接触時間を決めておく

30分見たから
テレビは
おしまいね



メディアの使用時間を決めて、子どもと約束します。そして、睡眠や外遊びや親子での会話の時間などを、きちんと確保しておきましょう。また、脳や目への影響が心配されるので、幼児期はスマホなどの電子画面の映像に触れるのはひかえるようにします。